

1989年(平成元年)に医師になり、いつの間にか地域医療の世界に入りました。広く深く展開する地域医療は、しばしば医療の根源の問題を私たちに突きつけます。理想の地域医療とは何かを考えながら、1日1日を大切に活動したいと考えています。



教授 **赤井 靖宏**

略歴

1989年 奈良県立医科大学 卒業
 1995年 奈良県立医科大学大学院 修了
 1996年 Thomas Jefferson University Hospital , Medicine Resident
 2001年 Hospital of the University of Pennsylvania, Renal Electrolyte and Hypertension Division, Clinical Fellow
 2005年 奈良県立医科大学 第1内科 学内講師
 2008年 奈良県立医科大学附属病院 臨床研修センター 准教授
 2014年 奈良県立医科大学 糖尿病学講座 准教授
 奈良県立医科大学附属病院 臨床研修センター センター長
 2015年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 教授
 県立医大医師派遣センター 副センター長
 県費奨学生配置センター 副センター長

【医師免許】

米国医師免許
 (ペンシルバニア州)
 日本国医師免許

【専門医・指導医】

一米国一
 内科専門医, 腎臓内科専門医
 一日本一
 総合内科専門医, 糖尿病専門医,
 腎臓専門医・指導医,
 リウマチ専門医・指導医,
 透析専門医・指導医

【専門診療・研究分野】

総合診療・地域医療, 腎臓病・
 透析医療, 糖尿病, リウマチ・膠原病,
 医師卒後教育

【地域活動】

奈良県地域医療対策協議会委員
 奈良県中和保健所
 CKD予防対策アドバイザー



准教授 **周藤 俊治**

略歴

2002年 大阪大学 医学部保健学科 卒業
 2003年 竹村医学研究会小阪産病院
 2005年 兵庫県立大学 客員教員
 2007年 大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻博士後期課程 修了
 2007年 京都創成大学 経営情報学部医療福祉マネジメント学科 助教
 2010年 成美大学 経営情報学部医療福祉マネジメント学科 准教授
 (2010年京都創成大学より名称変更)
 2013年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 講師
 県費奨学生配置センター コーディネーター
 2016年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 准教授



medbb.net

【学位】

博士(保健学)大阪大学

【研究分野】

医療情報学, 地域医療学

【社会貢献活動】

日本教育福祉学会 副代表理事
 日本医療情報学会関西支部 幹事
 関西医療情報処理懇談会 幹事
 奈良県ドクターバンク事業アドバイザー

2026年10月1日改訂

公立大学法人
奈良県立医科大学

地域医療学講座

奈良県橿原市四条町 840 番地
 臨床研修センター棟 2階
 TEL : 0744 (23) 9959
 FAX : 0744 (23) 9932
 MAIL: tiiryoun@naramed-u.ac.jp



◀奈良県立医科大学
 地域医療学講座 WEB サイト

<https://www.naramed-u.ac.jp/~commed>

**県立医大医師派遣センター
 県費奨学生配置センター**

奈良県橿原市四条町 840 番地
 臨床研修センター棟 2階
 TEL : 0744 (23) 9111
 FAX : 0744 (23) 9966

【県立医大医師派遣センター】

MAIL: haken@naramed-u.ac.jp

【県費奨学生配置センター】

MAIL: kenpi@naramed-u.ac.jp



Department of
 Community-based Medicine

奈良県立医科大学
地域医療学講座



県立医大医師派遣センター

県費奨学生配置センター

地域医療学講座

地域医療学講座は、奈良県の補助により2010年に奈良県立医科大学に創設された講座です。

本講座は、奈良県における地域医療の充実を目標に医師の需要状況と適正医師配置を研究しています。また、2008年から開始された奈良県の医師奨学制度による奨学生のキャリアパス形成も当講座に課せられた任務です。これまで奨学制度等を活用し、地域の医療に貢献する医師は200名を超えました。奈良県の医療に貢献しようという熱い志を持った奨学生に適正なキャリアパスを提供することは、全県のにも重要な課題であり、本講座は今後ともこれらの課題に全力で取り組んで参ります。



左から 今中 章 特任助教(整形外科)
古高 心 特任助教(呼吸器内科)
川口 達也 特任助教(小児科)



県立医大医師派遣センター

県立医大医師派遣センターは、医師のキャリア形成と奈良県内医療機関への適正な医師配置を両立させることを目的に、2014年4月に開設されました。

当センターは、奈良県内公立・公的病院等医療機関からの要請に一元的に対応して、本学専門診療科の状況や、各医療機関の医療提供体制を勘案し、適正な医師配置による地域医療の充実を目指します。各医療機関および本学専門診療科がこれまで培ってこられた、奈良県の医療体制をより強固にするべく、今後とも適正な地域医療体制確立に取り組んで参ります。

県費奨学生配置センター

県費奨学生配置センターは、奈良県と奈良県立医科大学が2013年10月に共同で開設したもので、奈良県地域医療支援センターのキャリア支援部門です。奈良県の医師の確保に関する制度により修学・研修資金の貸与を受けた医師が県内医療機関に適正に配置されるよう、貸与期間中の学生生活、初期臨床研修、そして専門医研修までキャリア形成をサポートしています。奈良県に愛着を持ち、末永く県内で活躍する医師の養成を行って参ります。

県立医大医師派遣センター
県費奨学生配置センター

副センター長

岩元 博美



県民のニーズに応え、地域医療にの発展に貢献できる医療人を育成するために、看護師としての視点と経験を生かしながら、一人ひとりの成長に寄り添い、多職種と連携して支援に取り組んでいきたいと考えています。

略歴 大阪府生まれ

- 1992年 奈良県立医科大学附属病院に看護師として入職
- 2012年 看護師長に昇格
脳神経内科、口腔外科、ペインセンター、心臓血管・呼吸器外科、放射線治療科で勤務
- 2018年 奈良県庁 地域医療連携課へ出向
- 2020年 奈良県立医科大学附属病院へ看護師長として着任
総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門、耳鼻咽喉・頭頸部外科、めまいセンター、血液内科で勤務
- 2026年 県費奨学生配置センター、県立医大医師派遣センター着任

— ごあいさつ —

地域医療学講座、県立医大医師派遣センターならびに県費奨学生配置センターは、奈良県地域医療を守るために一体となって活動しています。地域医療の課題は年々大きくなり、私たちの活動範囲もより広がっています。

地域医療構想による病床機能再編、地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進、医療の集約化など多くの地域医療の課題がありますが、私たちはこれらの課題に向き合い、適正な医師派遣、県費奨学生医師のキャリア形成を通じて地域医療に貢献していきたいと考えております。

今後とも関係各位の御指導をよろしくお願いいたします。



中央 嶋 緑倫 理事長・学長(センター長)
左 赤井 靖宏 教授(副センター長)
右 岩元 博美 看護師長(副センター長)
上段左から 吉村 有公子 (県立医大医師派遣センター)
周藤 俊治 准教授(コーディネーター)
高松 美紗 (県費奨学生配置センター)

